

日本観光になくてもはならない便利なパスです。

JAPAN RAIL PASS

The JAPAN RAIL PASS offers an incredibly economical way to travel throughout Japan by rail. Please be aware, however, that some restrictions apply.



Hida

Nagoya / Ōsaka - Takayama / Toyama



HARUKA

Kansai Airport - Tennōji
Ōsaka / Shin-Ōsaka / Kyōto / Maibara



Hokuto

Sapporo - Hakodate



NARITA EXPRESS (N'EX)

Narita Airport - Tōkyō / Shibuya / Shinjuku
Shinagawa / Yokohama / Ōfuna



Shiokaze

Okayama - Matsuyama



Sonic

Hakata - Ōita

購入方法

①Web販売サービスで購入

専用Webサイトでジャパン・レール・パスを購入後、同サイトで指定席の予約が可能です。

Web販売サービスはこちらをご覧ください。
<https://japanrailpass-reservation.net/>



②海外のJR指定販売店・代理店で購入

下記の提携オフィスで引換証をお求めください。
JTБ、日本旅行、KNT-CTホールディングス、東武トップツアーズ、全日空
(ANAセールスアメリカ)*、ジャールパック、およびそれらの提携代理店
*ANAグループ便ご搭乗に限り販売します。

販売店に関する情報はホームページでご確認ください。
<https://japanrailpass.net/en/purchase.html>



種類と価格

There are two types of JAPAN RAIL PASS: Green (for superior-class Green Cars), and Ordinary. Each of these types is available as a 7-day, 14-day, 21-day PASS. See "JAPAN RAIL PASS scope of validity", for services that can be used with a JAPAN RAIL PASS.

■おねだん

| 種類 | グリーン車用 | | 普通車用 | |
|------|----------|---------|----------|---------|
| | おとな | こども | おとな | こども |
| 7日間 | ¥70,000 | ¥35,000 | ¥50,000 | ¥25,000 |
| 14日間 | ¥110,000 | ¥55,000 | ¥80,000 | ¥40,000 |
| 21日間 | ¥140,000 | ¥70,000 | ¥100,000 | ¥50,000 |

上記の表はジャパン・レール・パスの料金表です。Web販売サービスでは、日本円で決済されます。日本国外の現地通貨における実勢価格は、引換証発行時のBSR(銀行売値)等により換算されます。訪日した際に、購入時の為替レートが訪日時の実勢引換レートと異なる場合があることをご承知ください。

現地通貨での価格、実勢為替レートおよび引換証の発行日は、引換証の券面に記載されています。

パスのこども料金はWeb販売サービスでの購入日と引換証の発行日において6歳から11歳までの児童に適用されます。

(価格は変更される場合があります。その際の価格はWeb販売サービスでの発売時点または引換証発行時点で定められている額が適用されます。)

利用資格

ジャパン・レール・パスは外国から日本を観光目的で訪れる方のみが購入できる特別企画乗車券です。購入にあたってはつぎにあげる2つの資格のいずれか一方を満たしていることが求められます。Web販売サービスで購入済または、引換証をお持ちであっても、ご利用資格を満たしていない場合は、バスへの受取・引換ができません。ご利用資格についてご理解いただいた上で、お買い求めください。また確認書類の不備(引換証を購入された旅行会社の誤案内・案内不足なども含む)などにより、利用資格を満たさず、引換が出来ない場合における日本国滞在中の交通手段のご利用に関する補償はJRグループとしていたしかねます。必要な確認書類をご用意されるよう、出国前によくご確認ください。

利用資格① 外国から「短期滞在」の入国資格により日本を訪れる外国人旅行者。

日本の入国管理法が定める「短期滞在」の在留資格により、観光等の目的で15日間もしくは90日間の滞在が許されます。日本への入国にあたり観光目的の滞在を希望すると、入国審査官はあなたのパスポートに「短期滞在」のスタンプ/シールを押します。*ジャパン・レール・パスは、パスポートにこのスタンプ/シールを受けた方だけが引換・利用することができます。

※自動化ゲートを使用する際は、パスポートにスタンプ/シールが押されませんので、有人の自動化ゲートをご利用いただくか係員にお申し出のうえ、スタンプ/シールを受けてください。ただし、トラステイド・トラベラー・プログラムによる「特定登録者カード」を所持するお客様は、カードのご表示にて「短期滞在」を確認させていただきます。

購入方法: **Web販売** | **指定販売店・代理店**

利用資格② 海外在住の日本人で、下記条件を満たす者。

日本国の旅券及び「在留期間が連続して10年以上であることを確認できる書類で、在外公館で取得したもの等」を有する方

※日本国外での引換証のお買い求め及び日本国内でのバスへの引換の際に、旅券及び確認書類の提示が必要です。

※旅券のコピーでは、引換証のお買い求め及びバスへの引換はできません。

※確認書類で連続して10年以上の在留期間が確認できない場合は、引換証のお買い求め及びバスへの引換はできません。

<日本国と日本国以外の両方の旅券を有する方について>

日本国の入国管理法上、「日本の旅券」での入国確認が行われます。その場合は、日本国の旅券及び「在留期間が連続して10年以上であることを確認できる書類で、在外公館で取得したもの等」が必要となります。

■発売期間と引換期間

- ・日本国外での引換証の発売期間 ~2025年12月31日まで
- ・日本国内での引換期間 ~2026年3月30日まで

購入方法: **指定販売店・代理店**

受取・引換

①Web販売サービスで購入

▶受取

■日本に着いたら、受取箇所の窓口でジャパン・レール・パスを受け取ってください。

■受取の際、ご利用資格を確認します。ご同行者を含め、全員分のパスポートをご呈示ください。

受取・引換箇所一覧はこちらをご覧ください。
<https://japanrailpass.net/en/exchange.html>



②海外のJR指定販売店・代理店で購入

▶引換

日本に着いたらお持ちの引換証をジャパン・レール・パスに交換します。ジャパン・レール・パスは、JRの主な駅にある引換所に引換証とパスポートと購入資格があることがわかる証明書を提出し、代わりにバスの交付を受けます。

引換証のままJR線を利用することはできません。なお、引換証は購入した日から3ヶ月以内にジャパン・レール・パスと引換をしなければなりません。



バスの受取・引換方法はこちらをご覧ください。
<https://japanrailpass.net/en/purchase/overseas/>

動画

適用範囲

路線

■ジャパン・レール・パスは下の表に記した鉄道、バス、フェリーで利用できます。

| |
|---|
| 鉄 道：JRグループ全線-新幹線(「のぞみ」号・「みずほ」号(ともに自由席を含む)を除く)、特急列車、急行列車、快速列車、普通列車及びBRT(一部利用できない列車があります) ※東京モレールも利用できます。 ※青い森鉄道(青森~八戸間)(但し、普通・快速列車を使い、八戸~青森間、青森~野辺地間及び八戸~野辺地間を通過する場合には限り、青森・野辺地・八戸を除き当該区間の青い森鉄道線の他の駅で下車した場合は対象外です。) ※IRいしかわ鉄道(金沢~津幡間)(但し、普通・特急列車を使い、この2つの駅間を通過する場合には限り、金沢・津幡を除き当該区間、または当該区間を越えてIRいしかわ鉄道の他の駅で下車した場合は対象外です。) ※あいの風とやま鉄道(富山~高岡間)(但し、普通列車を使い、この2つの駅間を通過する場合には限り、富山・高岡を除き当該区間、または当該区間を越えてあいの風とやま鉄道の他の駅で下車した場合は対象外です。) ※ハビラインふくい(越前花堂~福井間)(但し、普通列車を使い、この2つの駅間を通過する場合には限り、越前花堂・福井を除き当該区間を越えてハビラインふくいの他の駅で下車した場合は対象外です。) |
| バ ス：JRバス会社の路線バス(一部除く。乗車できる路線は変更になることがあります。) (JRバス会社= JR北海道バス、JRバス東北、JRバス関東、JR東海バス、西日本JRバス、中国JRバス、JR四国バス、JR九州バス) ※JR/バス各社の高速バス路線区間については、ご乗車になれません。 |
| フェリー：JR西日本宮島フェリー(宮島~宮島口) ※別途現地に宮島訪問税(100円)の支払いが必要となります。 ※JR九州高速船の博多~釜山(韓国)は利用できません。 |
| 重要注意：東海道・山陽・九州新幹線の「のぞみ」号・「みずほ」号は、自由席・指定席ともに、ジャパン・レール・パスでは利用できません。ジャパン・レール・パスのみで利用する場合は「ひかり」号・「さくら」号・「こだま」号・「つばめ」号をご利用ください。なお、ご乗車前に「[ジャパン・レール・パス専用]のぞみ・みずほ利用券」を購入した場合に限り、購入した区間・設備の「のぞみ」号・「みずほ」号を利用できます。「のぞみ」号・「みずほ」号を利用する場合は、自由席・指定席ともに「[ジャパン・レール・パス専用]のぞみ・みずほ利用券」を乗車の都度、事前購入する必要があります。乗車した列車が2時間以上遅延した場合は自動改札機に入れずにきっぷを係員に呈示してください。私鉄を行う場合があります。また、東北新幹線・北海道新幹線・上越新幹線および北陸新幹線のグランクラスを利用する場合は、別途特急料金、グランクラス料金を支払わなければなりません。「DXグリーン」(JR九州の設備)および「プレミアムグリーン」(JR東日本の設備)を利用する場合は、特急料金および「DXグリーン」か「プレミアムグリーン」に適用するグリーン料金を別にお支払いいただく必要があります。また、「志国土佐 時代の夜明けのものがたり(燈海の抄・雄飛の抄)」または、「36ぶらす3」を利用する場合は、特急料金および「志国土佐 時代の夜明けのものがたり(燈海の抄・雄飛の抄)」または、「36ぶらす3」グリーン料金を支払わなければなりません。私鉄会社線を利用する場合は利用各区分の運賃・料金を支払わなければなりません。(直通運転等によりJRが私鉄会社線に乗り入れる場合があります。) 東北・北海道・上越・北陸新幹線の「TRAIN DESK」車両はご利用いただけません。東海道新幹線の「お子様連れ」車両、東海道・山陽新幹線の「S Work」車両は利用できません。(直通運転等によりJRが私鉄会社線に乗り入れる場合があります。) 列車や区間によっては、席数に上限を設けている場合など、空席があっても指定席を確保できないことがあります。 |

車両

■普通車(二等)はJRのほとんどの列車に、また、多くの長距離列車にはグリーン車(一等)が付いています。グリーン車用バスではその両方が、また、普通車用バスでは普通車のみが、それぞれ追加料金を支払うことなく利用できます。

その他

■同一の方が利用するジャパン・レール・パスを複数枚引換・購入する場合、利用期間が重複するジャパン・レール・パスを引換・購入することはできません。

■時間帯が重複する指定席の予約など、実際に乗車できない行程の指定席は予約できません。

全国のJR路線図はこちらをご覧ください。
https://japanrailpass.net/pdf/rosen_en.pdf



指定席の予約方法

ジャパン・レール・パスを手にしたら、JRの駅にある指定席券売機で指定席を予約してみましょう。

■指定席予約に追加料金は必要ありません。

■JRの駅にある指定席券売機にて、お客様ご自身で指定席券の交付を受けることが可能です。

※一部の駅には指定席券売機がない場合もございます。

■指定席券売機以外では、JRの駅の旅行センター、みどりの窓口(きっぷうりば)等にてジャパン・レール・パスを提示して、指定席券の交付を受けることも可能です。

※窓口での交付は混雑等により時間がかかる場合があります。

※駅によっては、指定席券の交付を受けることが出来ない駅や無人の駅があります。

指定席券売機の使用方は、専用ホームページをご覧ください。
<https://japanrailpass.net/en/use/reserved-seat-reservation/>



指定席券売機の一例



みどりの窓口(きっぷうりば)サイン

■なお、ジャパン・レール・パスを専用Webサイト(JAPAN RAIL PASS Reservation)で購入した場合は、同サイトで指定席の予約が可能です。

※必ずご乗車の前に、JRの駅にある指定席券売機やみどりの窓口(きっぷうりば)で指定席券をお受け取りください。

■新幹線と特急および急行列車には、グリーン車指定席と普通車指定席および自由席があります。

※自由席(東海道・山陽・九州新幹線の「のぞみ」号・「みずほ」号を除く)はジャパン・レール・パスだけで利用できます。

※(ジャパン・レール・パスのみで東海道・山陽・九州新幹線を利用する場合「ひかり」号・「さくら」号・「こだま」号・「つばめ」号をご利用ください。※「のぞみ」号・「みずほ」号ご利用の場合は、乗車区間の「[ジャパン・レール・パス専用]のぞみ・みずほ利用券」が別に必要です。普通車自由席を購入される場合は乗車予定の列車に自由席が設定されているかを購入前にご確認ください。)

※特定の列車では、自由席の設定がない場合(全車指定席)もあります。

※山陽新幹線(新大阪~博多)「ひかり」号・「こだま」号のほとんどの列車および九州新幹線(800系)、西九州新幹線「かもめ」号にはグリーン車が連結されておりません。

※ライナー列車を利用する場合は別に料金が必要です。

ご注意：繁忙期、特定の列車ではご希望の座席が予約できないことがあります。下記の時期は特に座席の予約が困難です。

- 4/27-5/6 快適な季節の大型連休は、旅行者で混雑します。
- 8/10-18 お盆の時期は帰省客で混雑します。
- 12/28-1/5 年末年始は帰省客や旅行者で特に混雑します。

ジャパン・レール・パスの規則

ジャパン・レール・パスの規則はこちらをご覧ください。

https://japanrailpass.net/en/about_jrp.html#rules



[ジャパン・レール・パス専用]のぞみ・みずほ利用券

ご利用条件等の商品詳細はこちらをご覧ください。

<https://japanrailpass.net/en/use/special-ticket/>



特大荷物の取扱方

東海道・山陽・九州新幹線(東京~京都~新大阪~広島~博多~熊本~鹿児島中央)、西九州新幹線(武雄温泉~長崎)をご利用のお客様へ

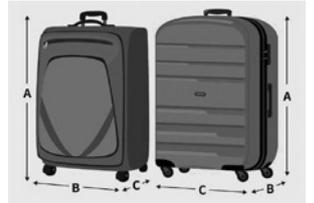


特大荷物を車内に持ち込む場合は、事前に、「特大荷物スペースつき座席」、「特大荷物コーナーつき座席」のご予約が必要です。

●特大荷物とは

車内に持ち込める荷物は、縦・横・高さの3辺の合計(A+B+C)が250cm(長さは2mまで)以内、重さは30kg以内のものを一人2個までです。荷物の3辺の合計が160cmを超える荷物を「特大荷物」といいます。これは概ね、国際線航空機で貨物室に有料預入となるサイズに相当します。

※航空会社により異なります。



●特大荷物スペースつき座席とは

一部車両の最後部座席を「特大荷物スペースつき座席」と設定します。事前予約いただくと座席後ろのスペース(特大荷物スペース)を荷物置場としてご利用いただけます。

※自由席や一部の指定席車両には、この座席設定はございません。



●特大荷物コーナーつき座席とは

- 対象座席の最寄りデッキ部にある荷物置場をご利用いただける座席です。
- ご利用可能なサイズは、上段が3辺の長さがそれぞれ80cm以内×60cm以内×50cm以内、下段が3辺の長さがそれぞれ80cm以内×60cm以内×40cm以内です。
- 上段のご利用を希望される場合は「特大荷物コーナーつき座席」の通路側座席を、下段のご利用を希望される場合は「特大荷物コーナーつき座席」の窓側座席をご予約ください。
- ケーブルをお荷物の取手等に掛けて施錠してください。施錠には、お客様がお持ちの交通系ICカード等の非接触型ICカードが必要です。

※一部のICカードやモバイル端末ではご利用いただけない場合がございます。

●予約方法

- 指定席券売機または、駅等の窓口で予約できます。ジャパン・レール・パスをWeb販売サービスで購入された場合は、専用Webサイト(JAPAN RAIL PASS Reservation)でも予約できます。
- 窓口でご予約の際は、特大荷物を持ち込むことを係員にお伝えください。
- 「特大荷物スペースつき座席」・「特大荷物コーナーつき座席」は、列車によっては混み合う場合もありますので、早めのご予約をお願いします。満席の場合は前後の列車をご予約ください。
- 事前予約なく車内に特大荷物をお持ち込みになった場合、持込手数料(1,000円+税込)をいただきます。その際は、乗務員が指定する箇所に荷物を収納いただきます。

旅のお得な情報

ジャパン・レール・パスでは、JRグループのホテル、駅レンタカーがお得に利用できます。また日本の観光施設等の割引や特典サービスを行います。

■JRホテルグループ
ご予約方法ははこちらをご覧ください。
<https://japanrailpass.net/en/special-offer/accommodation-privilege/>



■駅レンタカー
ご予約方法ははこちらをご覧ください。
https://www.ekiren.co.jp/phpapp/en/jr_pass/



■主な観光施設・交通機関等の割引や特典割引・特典内容ははこちらをご覧ください。
<https://japanrailpass.net/en/special-offer/discount-benefits/>



記載の情報は2024年3月現在のもので予告なしに変更されることがありますが、そうした変更から生じ得る損失や支出の類が補償されることはありません。記載の写真・イラストは全てイメージです。